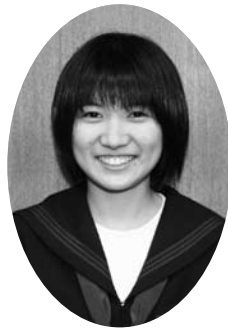


## 中学生の「税」についての作文

小松島市では、納税意識の普及のために次代を担う中学生を対象にした「税についての作文」を募集しました。この中から最優秀賞である小松島市長賞を受賞された、矢野 華奈さん（立江中学校3年）の作文を紹介します。



矢野 華奈

立江中学校 3年

### 幸せのバトンを引き継いで

「行ってきます！」  
夏休み、私は毎日元氣よく自転車ですぐ向かいます。部活動の練習のためです。私の所属している音楽部では、主にギターやマンダリンの演奏をしています。今は、8月にあるコンクールに向けて、日々練習しています。私たち3年生にとって、最後のコンクールです。部員9名という、とても少ない人数ですが、みんなで一生懸命がんばっています。部長たちの仲の良さや、先生方の熱心な指導に支えられて、ここまでやってこられたのだと思っています。

でも、最近、私はほかにも私たちが陰でそっと支えてくれている存在に気づきました。私が今コンクールのために使っているこの楽器も、この音楽室も学校もみんな税金でまかなわれているのです。初めてコンクールに参加したのは、中学1年生のときでした。初めて触れた楽器で、大きな会場で演奏するとあって、緊張と不安と興奮でいっぱいだった。会場の鳴門市文化会館は、学校とは違う音の響きで、音の一つ一つに集中でき、よい演奏ができたように思いました。

考えてみれば、この設備の整ったコンクール会場も税金によってできたものです。普段、当たり前のように、何気なく利用している公共施設や学校の設備など多くのものに、税金は姿を変え、私たちを見守り、支えてくれているのです。私は税金のありがたさを改めて実感しました。受験をひかえている私たち3年生は、いつもの年よりも時間を大切に、勉強しなければなら

りません。そんなときに、勉強する場所や道具がなかったらどうでしょうか。学校は、人との関わりを学んだり、将来の道を切りひらくため、なくてはならないものです。昔は、教科書などは、全部自己負担でした。でも、今は違います。毎年新学期になると、机の上には新しい教科書がたくさん並んでいます。納税者が納めてくれた大切な税金を使い、教科書を無償で配布してくれているのです。国は、私たちの未来に、大きな可能性を信じているのでしょう。

税金のおかげで、こうして立江中学校で、大好きな仲間や先生たちと出会い、素敵な思い出を作っていくことを、感謝したい気持ちでいっぱいです。私はまだ、消費税しか納税していませんが、いつか本当の納税者になります。少し高齢化の進む社会の中で、今までの恩返しができるように、お年寄りや子どもたちが明るく暮らせるための大切な役目として、責任をしっかりと果たしていきたいです。

国民の義務の一つである納税。そのお金は、いつも人々を幸せな笑顔へと変えていくものではないでしょうか。大人から子どもへと送られる、税金のバトン。私たちがそのバトンを引き継いで、次の世代へと責任を持って、回していきたいと思います。

※この作文は、本人の意見を尊重するため原文のまま掲載しています。

平成21年度「税についての作文」優秀作品の表彰を受けた方は次のとおりです。

▼小松島市長賞  
立江中学校3年 矢野 華奈

▼審査員特別賞	
小松島中学校3年	田辺 茉莉
坂野中学校3年	村瀬 友理
坂野中学校3年	孫田 礼人
立江中学校2年	園浦 結女
▼入選	
小松島中学校3年	青山 哲也
小松島中学校3年	山西 咲衣
小松島中学校3年	萬宮 はるか
坂野中学校3年	高田 優子
坂野中学校2年	須崎 滉平
立江中学校3年	増井 美乃里

## 平日お越しになれない方のために 休日の納税窓口を開設します

市税務課では、仕事の都合などで平日窓口にお越しになれない方のために、左記の日程で臨時の納税窓口を開設します。

【開設日】 1月24日(日)、2月28日(日)、3月28日(日)

※原則、毎月第4日曜日

※1月から3月までの日程となります。4月以降は別途お知らせします。

【時間】 午前8時30分から午後5時15分まで

※3月については、午後7時15分(2時間延長)まで

【場所】 小松島市税務課①番窓口

※出張所(坂野・立江)では開設いたしません。

### 【業務内容】

▼納付(市県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税・法人市民税・介護保険料・後期高齢者医療保険料)

### ▼納税に関する相談

※ただし、納税証明書等の発行や課税に関する相談は受けられません。

お問い合わせは、市税務課納税係(市役所1階 ☎32・3928)まで。